

彼の携帯のベルが鳴った。相手はひなげしのようなバルバラ？リリー・マルレーン？それとも街の女マリー？いいえ、まさかあのパリのお嬢さん？ やけに楽しそうに話している。電話が終わると彼は少しためらいながら切り出した。「実はしばらくアムステルダムで暮らそうと思うんだ」「いつ帰ってくるの？」「君には悪いと思っているよ。でもこの恋心は止められないんだ」それだけ言うと彼は彼女にくるりと背を向けた。彼女は「行かないで」と言いたかったが、哀願する女にはなりたくなかった。パリで出会って、またこのパリの空の下で別れることになろうとは夢にも思わなかった。二人の恋の街は青空さえ見せない。いつのまにか雪が降る暗い日曜日。彼女は涙さえ見せずに孤独への道をひとり歩いていた。気が付くとそこはミラボ一橋。「愛のきずなはどこへいったの？」思えばあっけない愛の幕切れだった。

さて、彼女と別れた彼は、新しい恋人、派手な毛皮のマリーと港でかめめを見て過ごした。「あなたとランデブーできて幸せ」と言っていたこの恋人は、一緒に暮らすようになってから「私綺麗かしら？」とよく問う。「とっても綺麗」と答えないと途端に不機嫌になる。そんな時、彼は恋人の機嫌を取るために、流行の服を買ったり、豪華な食事に連れて行かなければならなかった。また派手好きなこの恋人は街の舞踏会に行くのを好んだ。アコーデオン弾きの彼の収入では追いつけないほど贅沢な暮らしが続き、彼は貯金を使い果たした。すると「あなたに首ったけ」と言っていた恋人は、貧しい生活に耐えられなくなり「ろくでなし」という言葉を残して出て行ってしまった。彼は傷ついた。大方の荷物を持って行ってしまったあとにはなににもない。

一方、彼と別れた彼女のもとには、熱烈な男性が押し寄せ、ロマンスの華を咲かせていた。パリ祭で知り合ったお金持ちのピエール。祭りの夜、群衆のひとりだった事業家のベルリンの男等々。多くの恋人たちに囲まれて、サン・ジェルマン・デ・プレでの楽しい生活。でも心はどこか満たされないまま、枯葉の季節を迎えていた。楽しいだけでそれ以上進展しない生活に「結局は異邦人なのね。ブルージーンと皮ジャンパーの彼の姿が懐かしい」と思っていた。

時は流れてリラの花咲く頃、街角で偶然、彼と彼女は再会した。恋人に捨てられたあわれなジャンと恋に疲れたナタリー。ふたりはどちらからともなく声をかけ、ロレットの店に入った。「君がどんなに大切かわかったよ。夜、眠るといつも夢の中に君がいる。僕には君しかない。今までのことは水に流してくれないか？」虫のいい希望だとは思ったが、彼女はそんな彼を受け入れた。彼には苦労の跡が見て取れる。悪戯っぽく彼女は言った。「限りなき愛を誓ってくれる？」「もちろんさ、いつまでも君を愛す」その瞬間、互いの顔に笑みがこぼれた。

やがてさくらんぼの実る頃、彼と彼女は結婚し、二人のロマンは時の流れにさえ色あせることがなかった。ふたりは思わずにはいられない。恋は何のためにあるのか？それは本当の愛を見つけ出すためだ。様々な恋を経験し、そして今は小さな可愛い娘に「大きくなったらパパと踊ろうよ」と語りかける優しい父親と、「人の気も知らないで」などと心配することのない穏やかな母親になり、バラ色の人生を送っている。もし、いつの日か娘に恋人ができて、愛の讃歌を歌えるようにと願う二人の心には、バスターユの悪魔さえ入る隙はない。仲良く手をつなぎ歩く3人を優しく包み込むように、街に歌が流れていた。

さて、皆様、この小噺の中にいくつシャンソンの邦題が隠れているでしょう？ 65個あるはず。また最初から読むの？はじめに言ってよ。まあまあそうおっしゃらず、御用とお急ぎでない方はゆっくり探してみてください。  
(2003.1.18)

シャンソン邦題創作小噺 「ある恋人たち」 解答編

- |             |                  |              |
|-------------|------------------|--------------|
| 1)ひなげしのような  | 2)バルバラ           | 3)街の女マリー     |
| 4)パリのお嬢さん   | 5)アムステルダム        | 6)いつ帰ってくるの   |
| 7)恋心        | 8)行かないで          | 9)哀願する女      |
| 10)パリで      | 11)パリの空の下        | 12)二人の恋の街    |
| 13)青空       | 14)雪が降る          | 15)暗い日曜日     |
| 16)涙        | 17)孤独への道         | 18)ミラボー橋     |
| 19)愛のきずな    | 20)愛の幕切れ         | 21)毛皮のマリー    |
| 22)かもめ      | 23)あなたとランデブー     | 24)とっても綺麗    |
| 25)街の舞踏会    | 26)アコーディオン弾き     | 27)あなたに首っつけ  |
| 28)ろくでなし    | 29)傷             | 30)あとにはなにもない |
| 31)ロマンス     | 32)パリ祭           | 33)ピエール      |
| 34)祭りの夜     | 35)群衆            | 36)ベルリンの男    |
| 37)恋人たち     | 38)サン・ジェルマン・デ・プレ | 39)枯葉        |
| 40)異邦人      | 41)ブルージーンと皮ジャンパー | 42)リラの花咲く頃   |
| 43)街角       | 44)再会            | 45)あわれなジャン   |
| 46)ナタリー     | 47)ロレットの店        | 48)夜         |
| 49)夢の中に君がいる | 50)水に流して         | 51)希望        |
| 52)限りなき愛    | 53)君を愛す          | 54)さくらんぼの実る頃 |
| 55)二人のロマン   | 56)時の流れに         | 57)恋は何のために   |
| 58)そして今は    | 59)パパと踊ろうよ       | 60)人の気も知らないで |
| 61)バラ色の人生   | 62)もし、いつの日か      | 63)愛の讃歌      |
| 64)バスチーユの悪魔 | 65)街に歌が流れていた     |              |

因みにリリー・マルレーンはドイツの歌でシャンソンではありません。

おもな歌い手(敬称略、アイウエオ順)

- |  |                               |
|--|-------------------------------|
| アダモ(14,28,41,49,52,53,55,62)                     | アンドレ・クラヴォー(59)                |
| イヴ・モンタン(2,10,21,24,39)                           | イヴェット・ジロー(18,42)              |
| エディット・ピアフ(3,25,26,27,35,36,37,50,57,61,63,64,65) |                               |
| エンリコ・マシアス(7)                                     |                               |
| 加藤登紀子(54)  | 金子由香利(44)                     |
| 越路吹雪(1,20,45)                                    |                               |
| ジルベール・ベコー(46,58)                                 | ジャクリーヌ・フランソワ(4)               |
| ジャック・ブレル(5,8)                                    | ジュリエット・グレコ(11,16,17,30,31,43) |
| ジョルジュ・ブラッサンス(23)                                 | ダミア(9,12,13,15,19,22,34,60)   |
| バルバラ(6,33)                                       | ミッシェル・デルペッシュ(47)              |
| リス・ゴーティ(32)                                      | レオ・フェレ(29,38,40,48,51,56)     |